

怠れば治療長期化の恐れ

.....  
おくちの  
相談室  
.....

【問い】 予防のための歯科受診は本当に必要でしょうか。歯が痛くなってから歯医者に行くのではだめですか？  
（長崎市、34歳男性）

予防受診 本当に必要？

【答え】 結論から言うと、痛みなど何か症状が出てから歯医者に行くのは、お勧めできません。結果的に治療内容が多くて複雑なものとなって治療期間が長期化し、金銭面の負担も大きくなるからです。

むし歯治療を例に挙げると、むし歯は初めから大きな穴が開く訳ではありません。最初は非常に小さな病変から始まり、歯の表面から少しずつ溶かしていき、最終的に大きい穴となるのです。口の中の汚れがうまく除去できていない人ほど、この悪化のスピードは速いと考えられます。従って、症状や穴のない初期の段階での発見が重要です。

また、むし歯が痛い時は多くの場合、細菌が歯の中の神経まで到達していて、神経を

抜かざるを得ないこともあります。そうすると歯の強度が損なわれ、将来破折して抜歯に至ることもありますし、一度治療が終わっても、再度根の治療が必要になる恐れもあります。このような事態を回避するためにも、むし歯が小さい段階で発見して治療を済ませるか、もしくはむし歯ができないように予防することが重要です。

インターネットが当たり前の時代となった現在は、個人が医療に関する知識を得ることが、以前より簡単になっています。しかし、治療に対して理解や知識が増えたのに比べ、健診・検診の仕組みや重要性に対する理解はまだまだです。私が日々行っている診療においても、そう感じるものが多々あります。

特に若い世代において、その傾向は強く感じられます。何か症状がある場合に歯科を受診するのではなく、口頃から早期発見・治療、予防の意識を、多くの方々に持つてもらいたいと思っています。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒8522-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

回答者  
三浦 宣敬  
長崎市築町  
三浦デンタルクリニック  
院長

